



<目次>

はじめに	1
第1章 現状と課題	2
1. 農山漁村のポテンシャル	2
2. 事業の類型化	2
3. 利益の地域外流出	5
4. 資源保全への懸念	6
第2章 目指す姿	7
第1節 農山漁村における再生可能エネルギー事業の意義	7
1. 経済的意義	7
2. 機能的意義	7
第2節 地域の主体性発揮	8
1. 「地域主導型」の事業の拡大	8
2. 「協働型」の事業への誘導	8
3. 農林漁業者等の積極的関与	9
第3章 目指す姿の実現に向けて	11
第1節 地域が主体性を発揮した事業の促進	11
1. 事業の意義の理解及び共有	11
2. 人材の育成及び確保	12
3. 円滑な資金調達	17
4. 制度面での工夫	17
5. 外部事業者と地域の協働	18
第2節 地域における総合的な資源経営	19
第4章 中長期的な方向性	22
第1節 環境変化への対応	22
1. 電力小売自由化後の新たな再生可能エネルギーの販売	22
2. 再生可能エネルギーの地産地消の促進	22
第2節 再生可能エネルギーの観点からの「地域の自立」	23
おわりに	25
資料	26
○「今後の農山漁村における再生可能エネルギー導入のあり方に関する検討会」の概要	26
○再生可能エネルギーを活用した農山漁村の活性化の取組（参考事例）	27